

オーバルネクストETF情報

2011年4月25日号



TEL 03(5641)5777

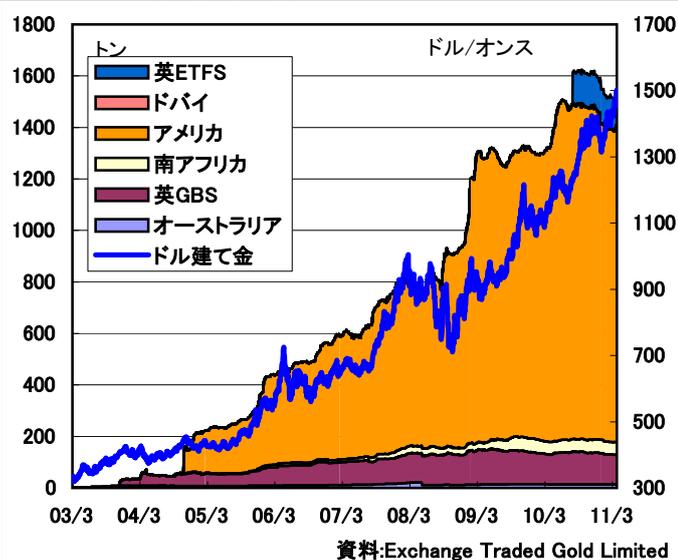
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

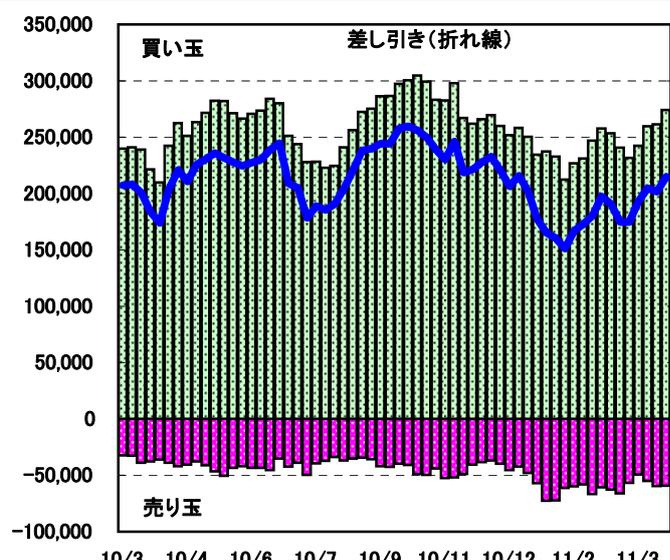
ETF残高は増加、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金の史上最高値更新が続く

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、4月19日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは21万4,926枚となり、前週の20万1,745枚から拡大した。今回は新規買いが1万2,873枚、買い戻しが308枚入り、買い越しを1万3,181枚拡大した。一方、21日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比1.52トン減の1229.64トンとなった。金価格はドル安やインフレ懸念、欧州の債務不安などに支援されて史上最高値を更新したが、高値での買いは続かなかった。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、パーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、ユーロ高や原油高などに支援されて史上最高値1474.99ドルを付けた。

格付け会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)の米格付け見通しの引き下げ、ギリシャの債務再編の見方による欧州の債務不安、中国の金融引き締めでインフレが意識されていることなどを背景に史上最高値を更新した。今週は米連邦公開市場委員会(FOMC)があり、金融政策の見通しなどが注目される。

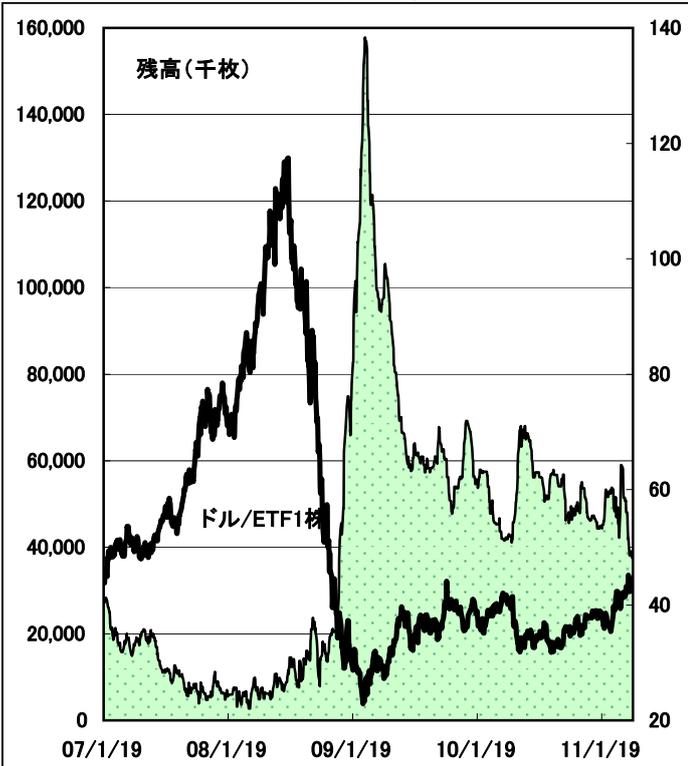
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

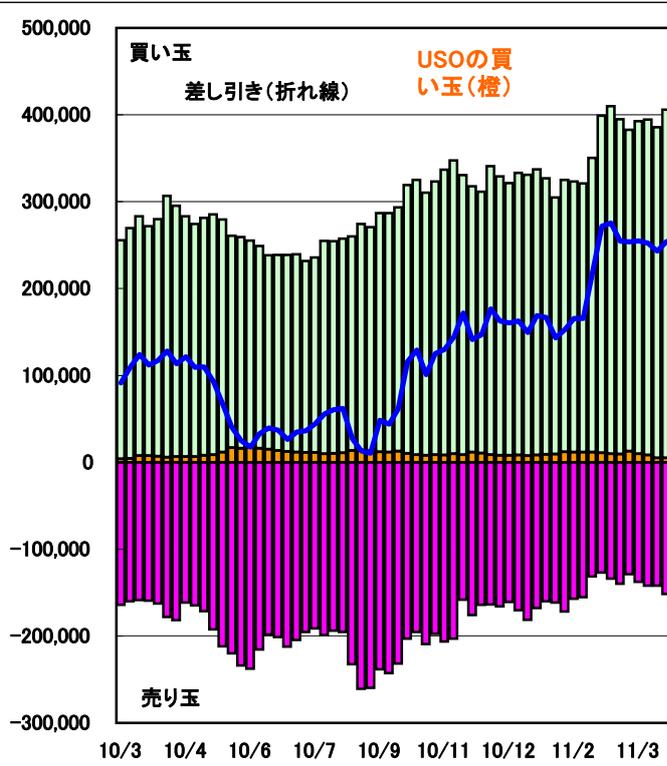
ETF残高減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は4月21日時点で3,820万株となり、前週末比80万株減少した。ニューヨーク原油はドル安や在庫減少などを受けて反発した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は21日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で5,185枚(前週末比310枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同変わらず)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、4月19日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は40万5,826枚(前週38万5,641枚)、売り玉は15万1,795枚(同14万2,380枚)で25万4,031枚の買い越しとなり、前週の24万3,261枚の買い越しから1万0,770枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の1.3%(同1.3%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が6万3,058枚(同5万5,418枚)、売り玉は1万5,107枚(同2万0,905枚)で4万7,951枚買い越し(同3万4,513枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の12.7%(同14.4%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/4/15	43.71	11,272,333	39,000	5,495	2,000	8,000	11/6
11/4/18	42.88	10,827,230	38,000	5,097	2,000	8,000	11/6
11/4/19	42.95	7,669,086	38,000	5,097	2,000	8,000	11/6
11/4/20	44.22	12,485,051	37,300	4,822	2,000	8,000	11/6
11/4/21	44.57	6,582,132	38,200	5,185	2,000	8,000	11/6

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

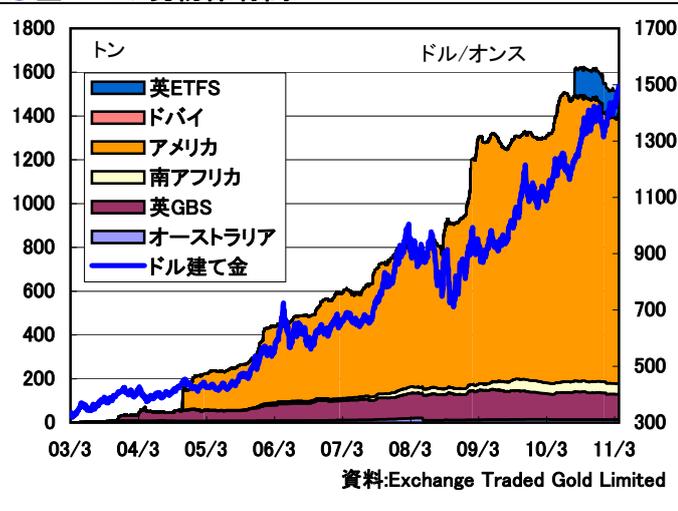
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月25日記)

<免責事項>

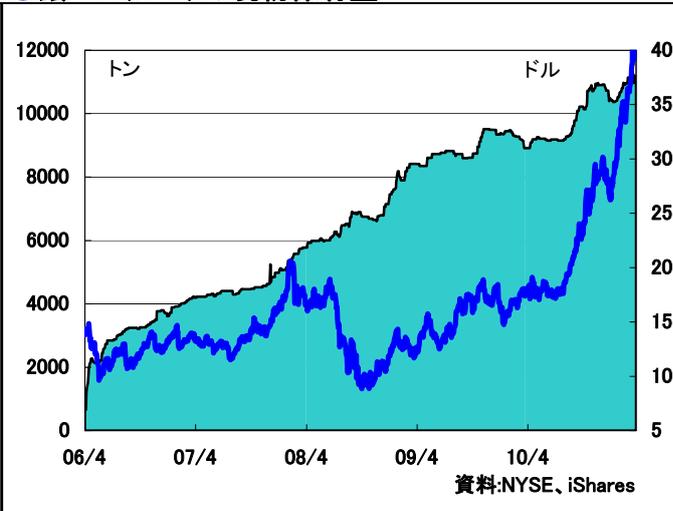
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は小幅減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、4月20日時点で1524.55トンとなり、前週末比0.42トン減少した。南アで0.36トン、英GBSで0.13トン増加したが、ニューヨークで0.91トン減少した。欧州の債務不安などを受けて15日にニューヨークで18.20トン増加したが、高値での買いが続かなかった。ただS&Pの米格付け見直し引き下げ、インフレ懸念、原油高などが支援要因であり、欧米のイースター休暇明けに1500ドル台で買いが入るかどうかが注目される。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比139.62トン増の1万1183.69トンとなった。12~13日にリスク回避の動きを受けて急減したが、14日以降、連日、増加した。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同12.44トン減の905.08トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同6.18トン増の597.24トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/04/14	14.21	115.22	115.22	48.87	1212.96	0.15	1506.64	1,477.55
11/04/15	14.21	115.22	115.36	48.87	1231.16	0.15	1524.97	1,486.75
11/04/18	14.21	115.36	115.36	48.87	1231.16	0.15	1525.11	1,494.85
11/04/19	14.21	115.36	115.36	49.23	1230.25	0.15	1524.56	1,493.95
11/04/20	14.21	115.35	115.36	49.23	1230.25	0.15	1524.55	1,502.30

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(20日現物保有は134.02トン)、米ETFセキュリティーズ(19日27.97トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(8日191.54トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/04/14	41.07	46,289,810	10,974.3
11/04/15	41.84	57,370,850	11,044.1
11/04/18	42.42	74,839,545	11,044.1
11/04/19	43.00	50,135,983	11,116.9
11/04/20	44.12	89,626,971	11,183.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 20日905.08トン、NY 19日597.24トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(8日2,367.94トン)。

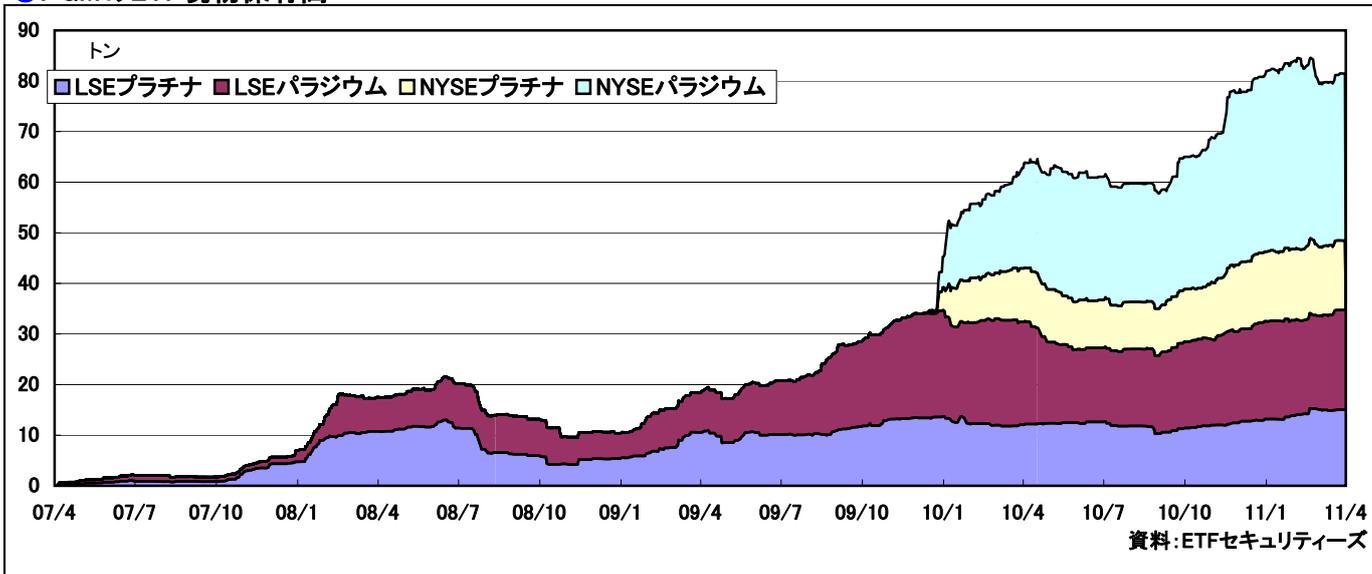
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月21日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は小幅増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は20日時点でプラチナが15.05トン、パラジウムが19.68トンとなった。13日からプラチナが0.03トン、パラジウムは0.02トン増加した。日本の震災による部品不足で世界の自動車生産が混乱し、需要伸び悩みの見方がプラチナ・パラジウムの下げ要因となったが、長期的には南アの電力不足などが見込まれ、押し目買いが入った。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は19日時点でそれぞれ13.73トン、33.03トンとなった。13日からプラチナ、パラジウムともに横ばいとなった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/04/14	15.05	19.72	917.52	135.05	13.73	33.03
11/04/15	15.05	19.68	917.52	135.05	13.73	33.03
11/04/18	15.05	19.68	917.52	135.29	13.73	33.03
11/04/19	15.05	19.68	905.08	135.29	13.73	33.03
11/04/20	15.05	19.68	905.08	135.36		

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。8日はそれぞれ11.44トン、13.77トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/4月21日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。